

理事長退任のあいさつ

前理事長 内海久成

この度、5月26日開催の定時総会をもって公益社団法人たつの市・太子町広域シルバー人材センター理事長を退任いたしました。

シルバー人材センターにお世話になった平成17年12月以降、今日まで16年余の永きにわたり役員を務め特に、平成24年5月の公益社団法人発足と同時に理事長に就任し、以来10年にわたり理事長の職を務めさせていただきました。

この間、理事長の任を大過なく務めさせていただくことができましたのも一編に会員の皆様方、役職員の皆様方のご厚情とご指導の賜物と感謝しております。

新型コロナウイルスの感染拡大による受託契約金額の減少と消費税法の一部改正によ

るインボイス制度の導入が予定されている中、シルバー人材センターも試験を迎える波が押し寄せようとしています。

しかしながら、シルバー人材センターには、経験豊富な役員の皆様方や様々な技術や知識を持ち備えた会員の皆様がおられます。このような時こそ皆様方の力を合わせて、行先不透明な状況を乗り越え、地域社会を支えるシルバー人材センターとして邁進されることをご期待申し上げます。

最後になりましたが、皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げますとともに、シルバー人材センターの益々のご発展を祈念申し上げます。退任のご挨拶とさせていただきます。

理事長就任のあいさつ

新理事長 田口隆弘

理事長就任にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

会員の皆様、そして関係諸団体の皆様方には、当シルバー人材センターの事業運営、事業推進にご支援・ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

令和4年5月に開催されました定時総会並びに理事会におきまして、皆様方のご賛同を得て理事長に就任いたしました田口隆弘でございます。

皆様、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

現在の我が国は、少子・高齢化が進み労働力人口が減少している中、2025年には団塊の世代の方々が75歳以上の後期高齢者となり、2030年には、3人に1人が65歳以上の超高齢社会に突入すると推定されています。

このような状況の中で、生涯現役社会を実現するため、地域での就業を通じて、会員の「生きがいの充実」と「福祉の増進」、「地域社会の活性化」に資することを目的とするシルバー人材センターは、企業や自治体、個人家庭等から大きな期待が寄せられています。

しかしながら一方で、令和3年4月改正の高齢者雇用安定法の施行に伴い、事業主に70歳までの就業機会確保の努力義務が課せられたことや新型コロナウイルス感染症が完全に収束しない状況等により、入会者が減少し、加えて会員の高齢化に伴う退会者の増加により会員数が大幅に減少しています。

今後においては、喫緊の課

題である会員拡大と併せて多様な就業ニーズに対応した就業機会の拡大、安全就業の推進と健康の確保に取り組み、地域の皆様に親しまれ、信頼されるセンター、また、会員にとって魅力あるセンターと

なるよう鋭意努めまいりたいと存じます。会員の皆様におかれましては、前理事長同様に、今後とも格別のご指導、ご支援を賜りますようお願いを申し上げます。就任の挨拶いたします。

